

MODEL **CHA-250BX II**

HF Broadband
Ground Plane Antenna

取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

安全にお使いいただくために

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しい使用方法でご使用ください。
この取扱説明書は必要なときにご覧いただけるよう、大切に保管してください。

★組み立ての前に、下のパーツリスト通りに部品がそろっているかご確認ください。

【特長】

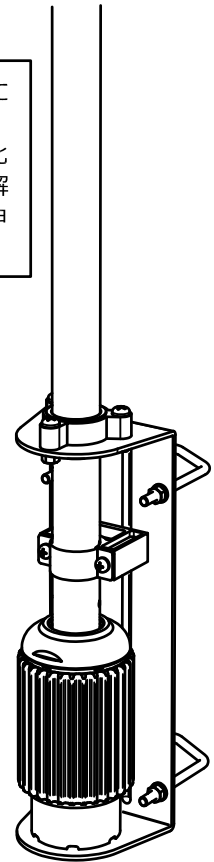
- 従来のG Pアンテナと比較して、超広帯域特性を実現した給電構造を採用し、電気的にも安定しています。
- 下部エレメントの肉厚2mmとし、ネジボルト類にステンレス製を用い、耐久性の向上と耐候性を向上させています。

【仕様】

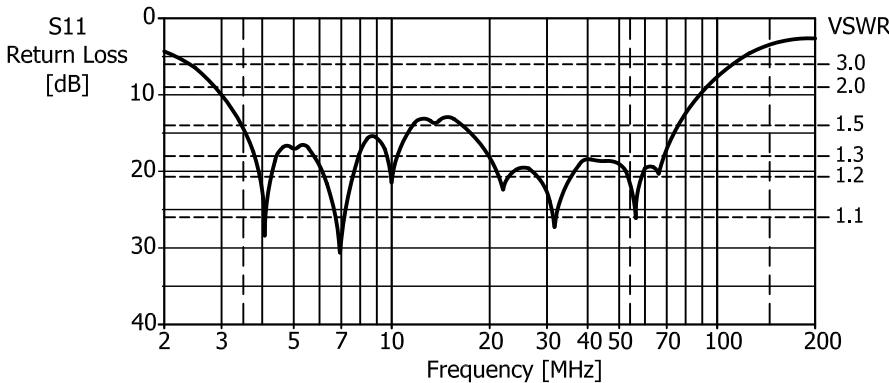
- 周波数：送信 3.5~57MHz, 受信 2.0~90MHz
 - 種別：強制マッチング 単一型GP
 - 耐入力：250W(SSB), 75W(Digital mode)
 - VSWR：1.5以下(下表参照)
 - インピーダンス：50Ω
 - コネクター：M-J 型
 - 取付マスト径範囲：Φ30~72mm
 - 耐風速：30m/sec(※)
- ※竜巻や突風等、急激な負荷によって破損する可能性がありますので、ステイロープの増設をおすすめいたします。
- 全長：約7.13m
 - 質量：約3.2kg

本製品の特性について

本製品は広帯域実現のため、給電部に独自の構造を採用しています。そのため、通常の共振型アンテナと比較し、動作利得が劣りますのでご理解いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



◆VSWR 参考データ



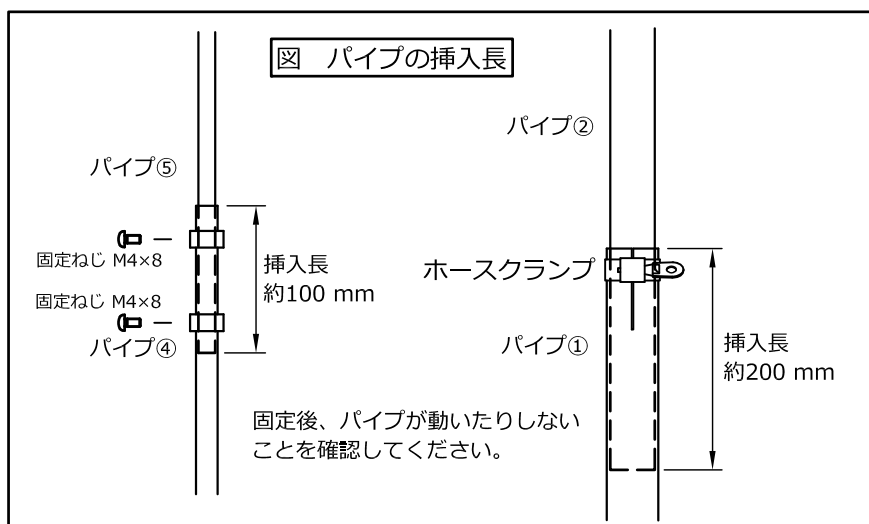
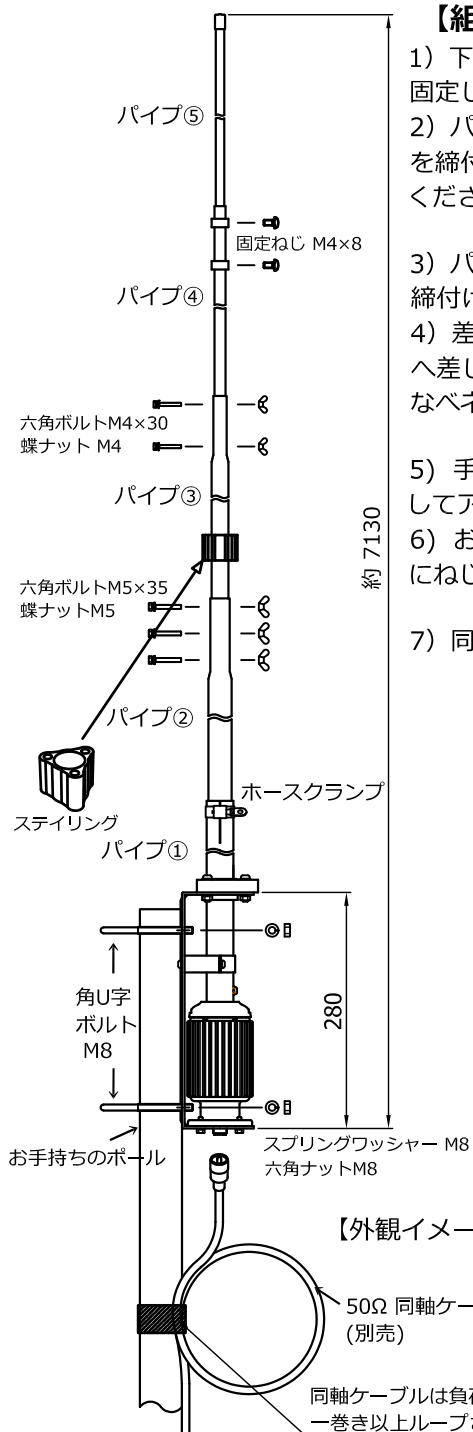
	パーツリスト	数量
1	給電部 (コの字金具・パイプ① 組立済)	1組
2	ホースバンド (パイプ①に取付済)	1
3	パイプ②	1
4	パイプ③(パイプ②差込)	1
5	パイプ④(パイプ③差込・ねじ付き)	1
6	パイプ⑤ (パイプ④差込)	1
7	角U字ボルトM8(ワッシャー・六角ナット付)	2組
8	六角ボルトM5x35(座金付), 蝶ナット	3組
9	六角ボルトM4x30(座金付), 蝶ナット	2組
10	自己融着テープ (20cm)	1
11	ステイリング(樹脂製)	1

⚠ 取付・設置上の注意点

- 屋根の上など高所での作業時には、落下事故やけが防止のため、安全帽と安全帯を必ずご使用ください。
- 接続ケーブルのコネクタとアンテナのコネクタが同じ種類であることを確認してから接続してください。違う種類ですと、コネクタを破損する可能性が高いので注意してください。
- ねじ、金具類はしっかりと締め付けて固定してください。固定が不安定な場合、地震・車両の通過振動等で緩み、落下事故や電気特性不良の原因となります。
- 長期的な設置の場合、防水処理をしっかりと行ってください。防水処理に問題があると、ショートや腐食等の不具合原因となります。
- 他のアンテナ・高圧電線・鉄塔・高層建造物に注意して設置してください。近接物があると、アンテナの性能が十分に発揮できない可能性があります。

【組み立ておよび使用までの手順】

- 1) 下図のようにパイプ①にパイプ②を約200mm差し込み、ホースクランプを締めて固定します。
- 2) パイプ③を引き出してねじ穴位置を合わせ、六角ボルトと蝶ナットを用いて3カ所を締付けます。ステイを張る場合、パイプ③にステイリング(樹脂製)を通して固定してください。
- 3) パイプ③とパイプ④の2カ所のねじ穴位置を合せ、六角ボルトと蝶ナットを用いて締付けて固定します。
- 4) 差し込まれているパイプ⑤を引出して、全長に合致する寸法約100mmがパイプ④へ差し込まれるように長さを合わせ、パイプ④上側2ヶ所の金具に付いているM4×8なベネジを締付けて固定します。
- 5) 手持ちのポールに添付の角U字ボルト、スプリングワッシャー、六角ナットを使用してアンテナを取付けてがたつきがないよう、しっかりと固定します。
- 6) お手持ちの50Ω系同軸ケーブル(M-Pコネクター付)を、給電部のM-Jコネクターにねじ込んで接続します。その後、自己融着テープ等で防水処理を行います。
- 7) 同調周波数の確認とSWRが1.5以下になっている事を確認します。



【外観イメージ】

50Ω 同軸ケーブル (別売)

同軸ケーブルは負荷軽減のため、一巻き以上ループさせて固定してください。

★建物等設置環境の影響でSWRが変化する場合がありますので、そのときはパイプ⑤の挿入寸法などを変えて調整してください。

* 防水処理時の自己融着テープは元の長さの1.5~2倍に伸ばしながらテープ幅の半分が重なるように巻いていってください。長期設置の場合、耐候性確保のために上からビニールテープを巻いて保護してください。

⚠ 使用上の注意

- 送信時はアンテナに触れないようにしてください。特にハイパワー運用時はやけどの可能性あります。
- 雷発生時にアンテナや同軸ケーブルに触れると、直接雷や誘導雷で感電する可能性があります。被害を最小限にすることと無線機保護のため、雷が近づいてきた場合には配線類を外されることを推奨いたします。
- 仕様を超えるパワーでの運用は行わないでください。予期せぬ事故や故障の可能性あります。
- 調整を正しく行い、SWRを確認した上で運用してください。SWRが悪いまま使用されると、加熱による不具合や故障の可能性あります。
- ご自身での改造や修理は行わないでください。予期せぬ事故の可能性あります。

【アフターサービス】

- ・ 部品の紛失・修理・破損、および長期使用後の劣化交換用として補充部品を用意しておりますので、お近くの販売店等にご相談ください。
- ・ 厳重な品質管理において生産しておりますが、万が一不具合等がありましたら、ご購入いただいた販売店にご相談ください。

【点検とお手入れ】

- ☆異常と思われる現象が発生したとき、直ちに使用を中止してください。
- ★修理等につきましては、購入された販売店または弊社サービス担当までご相談ください。
- ☆定期的に、ねじ部の緩みおよび設置状況をご点検いただきますようお願いいたします。

■ 品質向上のため、予告なく仕様および外観を変更することがありますのでご了承ください。

コメット株式会社

〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻4-18-2
TEL : 048-839-3131(代) / FAX : 048-839-3136
URL : <http://www.comet-ant.co.jp/>